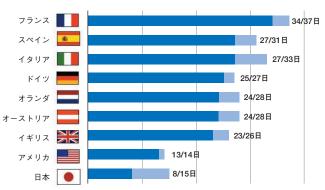
有給休眠。ちやんと取ってますか?

日本人の有給休暇消化率は最低 - 欧米主要8カ国との比較調査で-

最近の調査では日本人が先進国と比較して控えめにしか 有給休暇を利用していないという現状が浮き彫りになり ました。

どうすれば有給休暇をもっと取得できるかについては、「経営者や上司がもっと有給休暇をとることを奨励してくれれば」との回答が最も多いそうです。背景には休むことに対して後ろめたさを感じてしまう日本人の気質が伺えます。しかし有給休暇取得は法律で定められた労働者の当然の権利。社員全員が、柔軟に、融通性を持って、有給休暇を取得することが定着すれば、過重労働を防止し、心身ともにリフレッシュして働く意欲が高まることとなり、逆に企業の活性化につながるのではないでしょうか。

平均付与日数のうちの平均取得日数



日本は有給の平均付与日数=15日と少ないうえに平均取得日数も8日と半分程度しか取得しておらず、他先進国と比べても、その取得率の低さは歴然としている。 「エクスペディア・レポート/国際有給休暇比較2008」より

有給休暇(年次有給休暇)とは?

有給休暇(年次有給休暇)は、受け取る給料の額を減らされること無く仕事を休むことが出来るという、労働者にとってはありがたい制度です。また有給休暇はそれぞれの会社が制度として導入するようなものではなく、労働基準法によって定められた労働者の権利です。だから、どんなにワンマンな経営者でも「うちの会社には有給休暇制度は無い」などと法律に反した規則を定めることはできません。

有給休暇発生と有効期限とは?

有給休暇の発生と有給休暇の日数は勤続期間の長さによって変わります。例えばフルタイムで働く労働者の場合、半年勤めた時点で10日の有給休暇が発生することになります。また有給休暇には有効期限があるので、入社から半年経った時点で発生した有給休暇は発生から2年後(つまり働き始めから2年半後)に消滅してしまいます。

例えばこの2年の間に5日しか有休を使わなかった場合、残りの5日は 消えて無くなってしまうという 発生から2年後に消滅

事です。これは損ですよね。そして初めて有休が発生してから1年ごとに毎年、新たに有休が発生します。これらもはじめの分と同様に、それぞれ発生から2年後に消えてしまうのです。有給、暇の日数がどのように変わるかは下図を参照して下さい。例



えばフルタイムで働く人の場合、6ヵ月の時点で10日。1年6ヵ月の時点で11日…という具合です。

勤続期間	6ヵ月	1年半	2年半	3年半	4年半	5年半	6年半
有給日数	10日	11日	12日	14日	16日	18日	20日

自分があと何日有給休暇を使えるのかきちんと把握して、せっかく の権利を消滅させてしまわないように計画的に利用しましょう!



なにかとお得!! ClubユニバーサルSFC会員登録はスズキ労連ホームページからもできます!



Top ページよりプリントアウトできます。

パスワード: saw2007

「スズキ労連」機関誌に対するで意見。で要望が でざいましたら編集部までお気軽にお寄せ下さい。

編集部 〒432-8062 浜松市南区増楽町20(スズキ労働会館内) TEL.053-447-3079 FAX.053-440-2838 e-mail: mitsuda@suzuki-union.or.jp

◇スズキ労連ホームページ◇ http://saw.gogo.tc/*スズキ労連活動状況(労連ブログ)・スズキ労連機関紙閲覧パスワード…saw2007

【編集後記】月日が流れるのは早いもので今年もあと僅か。年末は仕事に忘年会にと何かとお忙しいとは思いますが、体調管理にはくれぐれも気をつけてください。ちなみに私は家族3人でインフルエンザの予防接種を受けましたよ。でも普通にかぜをひきました。(次長2)

平成20年12月 スプキ労連 第319号

第319号



スズキ労連

2008年12月

2008年

静岡県浜松市南区増楽町20 電話〈053〉447-3079

スズキ関連労働組合連合会

発行人 加藤幸博編集人 光田 玄



12月末の回答引き出しにむけ交渉は続く…

スズキ労連加盟組合はスズキ労連の「2008年労働諸条件改善の取り組み方針」に基づき、部品輸送部門、販売部門に併せた形で各単組の取り組みを決定し、要求・要望書を提出しました。11月14日(水)のスズキ労働組合を皮切りに各単組にて第1回目の交渉を済ませ、会社側への趣旨説明を行いました。今後必要に応じて交渉を進め、各単組は、年内の回答引き出しに向け粘り強く交渉を行ないます。

の席上、会社側へ要求要望書を提出する古川委員長(左)。 単細別要求・要望10日一覧

労連内でも先行して取り組みを進めているスズキ労働組合。写真は小委員会

							1 11:	Ц/)		\ · _	<u> </u>		<u> </u>	<u> </u>											
					要	東求	項	目										要	望項	i B					
		裕	労働	時間短	1	1		1	1		1	1				1	1					1			1
組合名	所定労働時間2日「16h」の短縮	計画有休の取得増	計画有休の取得促進	フレッシュアップ休暇制度の新設	3日間のリフレッシュ休暇の設定(勤続40年に到達した組合員)	所定外労働時間(残業)の削減	職場環境改善	通勤手当の見直しについて	時間管理の適正化	退職金支給規定の見直しについて	海外出張者の扱いについて	サークル活動、研修の取り扱いについて	新人事処遇制度のチェックについて	裁判員制度施行に向けた対応について	時間管理に関する確認	60歳以降の就労について	労働協約・協定書の見直し	長時間労働防止について	海外の働き方についての協議	資格等級制度の見直し	組合掲示板の設置場所について	職場環境の改善についての協議	伴うルールの確認年間カレンダーの順守と休日変更に	計画有給休暇の設定と取得促進	家庭の日の実施・継続・回数増
スズキ				0	0			0										0	0						
平岡ボデー	0		0	0	0			0							0	0	0								
スズキ部品浜松	0	0												0	0	0	0					0			
スズキ輸送梱包	0			0	0			0						0	0	0	0								
ベルソニカ	0	0		0		0	0			0	0	0		0	0	0	0			0	0				
スズキ精密工業	0		0										0	0	0	0	0								
スズキ部品秋田	0		0										0	0	0	0	0								
スニック	0		0				0						0	0	0	0	0								
小楠金属・熱処理	0		0				0							0	0	0									
エステック	0		0										0	0	0	0	0								
スズキ部品富山																									
浜松パイプ	0		0										0	0	0	0	0								
遠州精工	0			0			0		0				0	0			0								
スズキ販売 (支部ごとの取り組み)														0	0		0						0	0	0

*スズキ部品富山労組・スズキ新潟販売労組・岐阜スズキ労組は検討中(12月3日現在)

どうなる?-2009年春闘-連合・経団連の動きは?

ますます景気後退感が強まり混迷を深める日本経済。そんな中でまもなく2009年総合生活改善の取り組み(春闘)が始まります。スズキ労連も2月の中央委員会での提案に向けて方針案を策定していきますが、ここ数年の景気が上向いた状態での取り組みにはない大変厳しい取り組みとなることは必至です。そこで気になるのは労働界・経済界の動向。最近のトピックスを紹介します。

連合「賃上げこそが景気対策

連合は12月2日、中央委員会を開き、2009年春闘基本方針をまとめ、定期昇給に相当する賃金カーブ維持分に物価上昇分を加えた「ベースアップ (ベア)」を8年ぶりに求めるとともに、非正規社員の処遇改善などを目指す。「物価上昇による賃金の目減りを取り返さなければならない。賃上げこそが最大の景気対策」として内需拡大による景気浮揚を主張している。

経団連 春闘…雇用安定を最優先 09年春闘で経営側の指針となる日本経団連

の「経営労働政策委員会報告」の原案が11月 21日、明らかになった。金融危機の影響で「世 界経済は同時不況の様相」にあると、強い危 ・機感を表明したうえで、春闘への対応では「雇 用の安定を最優先する」と明記し、連合が「物 価上昇分に見合う賃金改善」を求める方針を 示しているのに対し、「自社の支払い能力に 即すのが大原則で、物価変動は賃金決定の要 素にならない」と反論している。

自動車総連政策集 「明日への提言」について学ぶ。



加盟組合三役を中心に53名が参加。 壇上は自動車総連の春田部長

した。加盟労組の三役を中心に総勢53名が参加して開催された今回 の政策研修会は、自動車総連の春田部長を講師としてお招きして、ま ず、意外と知られていない総連の組織概要について説明を受けました。 そして自動車総連の政策集「明日への提言」については、特に最重要 分野である1. 雇用・労働政策 2. 税制政策 3. 福祉社会保障政策に ついてポイントを絞った資料を用いて説明を受け、参加者は総連の 政策制度改善への取り組みについて理解を深めた様子でした。また、 浜松市議会議員の田口顧問からは、普段なかなか聞くことのできな い行政の会計について説明を受けました。難しい 内容でしたが、一般家庭の家計簿に例えたお話で

11月20日(木)、スズキ労働会館にて第37期政策研修会が開催されま

分かりやすく説明していただきました。 また、11月28日(金)には自動車総連の政策制度研 修会にスズキ労連から7名が参加。政策を取り巻

く状況や問題点についてより理解を深めました。

下記自動車総連が掲げる政策の実現は決して容易なことで はありませんが連合や金属労協 (IMF-JC) をはじめ、顧問・ 政治顧問、フォーラム議員との連携を強化するとともに、関 係各省庁や政党への要請活動を行うなど、政策実現に向け た取り組みを粘り強く続けます。今後、スズキ労連としても、 総連の政策集に基づいた政策・制度課題への取り組みに積 極的に参画して参ります。

大分類	自動車総連 "10" の政策項目								
	1. 雇用・労働政策								
最重点分野	2. 税制改革	一般税制(自動車関係諸税以外)							
(一般政策)	2. 忧制以里	自動車関係諸税							
	3. 福祉・社会保障政策								
自動車産業政策	4. 道路·交通政策								
日到早生未以來	5. 環境・エネルギー政策								
	6. 総合産業政策								
	7. 経済政策								
その他の政策	8. 行·財政改革								
	9. 中小企業政策								
	10. 対外政策								

自動車総連の政策・制度課題への取り組み

わたしたち労働者がが安心して暮らし働いていくためには、賃金・ 労働時間といった労働条件の向上はもちろんのこと、公平・公正な 税制や社会保障制度、雇用と物価の安定など、企業や産業だけでは 解決できない社会全体のしくみを正していかなければいけません。 こうした政策・制度課題の解決に向けて、自動車総連は1989年より 17回にわたる政策討論集会の開催などにより、取り巻く環境の組織 内への理解促進を図りつつ、自動車総連として掲げる政策について 議論してきました。

現在、自動車総連が主体的に取り組むべき政 策分野として10分野を掲げていますが、その 中でも特に「雇用・労働政策」税制改革」福祉・ 社会保障政策 |を最重点分野として定め重点 的な取り組みを行うとともに、自動車産業に 従事する者だから提言できる「自動車産業政策」 についても精力的に取り組みを進めています。 ☆「明日への提言」の詳細は自動車総連ホー ムページからご覧になれます。



白動車総連政策集 「明日への提言」

http://www.iaw.or.ip/

田口 章 浜松市議会議員 2000 (スズキ労連 組織内議員)

11月26日(水)本会議 民間の視点で代表(市民クラブ)質問

昨年9月の一般質問に続いて議会登壇は会派「市民クラブ」を代表して の質問となりました。市民や組合員との意見交換を繰り返し、練りに練っ たテーマは「日本一のまちづくり」。浜松を日本一のまちにしたい…と

の思いを込めて、市長や行政当局 に意気込みを伺う形での質問とな りました。最大35分という限られ た質問時間の中で、今回取り上げ た「日本一」は次の5項目。

- (1) 行政経営日本一
- (2) ユニバーサルデザイン日本一
- (3) 子育て支援日本一
- (4)教育環境日本一
- (5) 外国人との共生日本一

特に教育環境については市長や教 育部長に再質問を投げかけ、放課 後児童会の充実を強く訴えました。



登壇する田口議員。2回目というのに堂々とした 立ち居振る舞いはさすがです。



質問の模様は⇒★浜松市議会ネット中継のHP★ http://www.discussvision.net/hamamatsusi/

も求めました。

パネルを使って 市債の意識改革

11月18日(火)、和歌山県和歌山市の「和歌山地 域地場産業振興センター」にてスズキ販売労 働組合の自販和歌山支部結成大会が開催され、 あらたに90名の仲間がスズキ労連に加わりま した。これで近畿地区にあるすべての直営代 理店にスズキ販労の支部が結成されたことに なります。和歌山県は東西に広く、東の新宮市 から結成大会会場の和歌山市まではなんと片 道3時間!それでも多くの組合員が結成大会に 参加してくれました。自販和歌山支部は執行

部をはじめ、組合 員も若くて元気 いっぱい、強いま とまり感を感じま した。今後も地理 的な課題を克服し て元気に活動を続 けてもらいたいと 思います。



はじめてのがんばろう三唱も 息がぴったり!



37名のスズキ労連実行委員の皆さん。お疲れ様でした。

11月8日(土)、自動車総連静岡地協のナイスハートふれあいのス ポーツ広場 掛川大会が開催されました。「ナイスハートふれあい のスポーツ広場」は自動車総連の20周年記念事業として、平成4 年から財団法人国際障害者年記念ナイスハート基金の協力を得 て全国各地で開催されており、スポーツを通じてハンディキャッ プをもった方々と自動車産業に従事する組合員とがふれあいを 深め、そういう中から「自立の心と思いやりの心」を育むことを目 的としています。この活動は毎年7月にご協力いただいている福 祉カンパ金からナイスハート基金へ支援を行い、各県に設置さ れている自動車総連地方協議会のみなさんが主体となり国際障 害者年記念ナイスハート基金と連携を取りながら、運営されて います。毎年も全国30ヶ所近くで開催されており、スズキ労連は 静岡県内での開催のお手伝いをさせていただいております。

地域の障がい者・児施設の入所者、保護者、先生をご招待。午前中 は恒例のナイスチーム・ハートチームに分かれた「玉入れ」、「大玉 ころがし、「風船バレー」の競技。午後からは司会&タレントの アトラクションに続き、障害のある方でも参加することのでき るエアロビクス「アダプテッド・エアロビクス」を取り入れ、参加 者全員が一緒に汗を流し、すばらしいふれあいの場を作ること ができました。実行委員も交流を深め、温かい思いやりの心に癒 されるこのスポーツ広場。来年はあなたもぜひ参加してみては…。





参加者:総勢526名

障害児·者 (18施設)

…21名

·202名

付添職員父母

来賓・タレント



大玉ころがしは子ども達が主役。



スズキ労連 組織内議員「田口 章」 は考える。

≪田口章ブログ11月14日記事より抜粋≫

新人議員5人でJAみっかび(三ケ日町農協)さんを訪問しました。調査項目はこれから旬を迎える「みかん」で す。三ケ日みかんは、浜松の農業を支える全国ブランドのひとつ。JAみっかびさんでは、年間約3万4千トン、売 上で80億円ほどのみかんを出荷しているとのこと。なお天候の影響で、年によって、50億円から100億円ほ どの変動幅があるそうですので、製造業から見ると事業としては大変ですね。ちなみに浜松市の農業生産額が 約540億円ですから、そのうちの15%ほどを「JAみっかびのみかん」が占めることになります。全ての農家が JAに加入しているわけではないとのことですので、三ケ日みかん全体ではさらに大きなウエイトということ になります。

写真は「選果場」です。自動化、省力化が進んでおり、いたるところにカイゼンの事例が見受けられました。また 「カンバン」や「ジャストインタイム」と同じ思想で作業されており、その点は自動車工場とまったく同じです。 正直言って驚きました。

写真の自動選果機にはいくつかのラインがありますが、それぞれ1秒間に4コのスピードでみかんの大きさや 糖度、酸度を分析するそうです。それが写真の装置で、あっという間に24種類に分けられ、ダンボールに梱包 されるとのこと。加えて、そのデータは、すべて生産者や畑のデータとリンクされ、トレーサビリティの向上と みかんの品質改善につなげられているということで、さらにビックリ。JAさんは、「私たちが物流や品質改善を

担う」、「生産農家はイイみかんをつくることに専念してほしい」と述 べています。農業の"工業化""情報化"は、私のこれまでの農業像を 根本からくつがえすものでした。課題は生産の「マンパワー」のよう でした。採果にはどうしても人手が必要なため、営農希望者への支援 や収穫サポートの仕組みなど、さまざまな施策によって、さらに「み かん産業」は拡充できる可能性があります。

農業も浜松の産業の柱。ブランド力の向上は、浜松の産業育成のひと つとしても重要です。「有機農業」のようなスローライフ的な農業と、 こうした大規模農業が共存していく仕組みが必要ですね。



浜松市議会議員「田口 章」です。民間企業23年 間のサラリーマンの視点で、企業人として、生 活者として、10年、20年後の浜松のために、身 近な政治改革にチャレンジします。

創ろう! 元気な浜松」

http://taguchi-hamamatsu.cocolog-nifty.com/blog/

よ~く分かります。コメントも書き込めますので、皆さんのご意見をどしどしお寄せ下さい!

※「後援会だより」「メールマガジン」のバックナンバーも閲覧できるようになりました。



